

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 輸液用アクセサリセット 70326001

ネオシールドプライミングキャップ

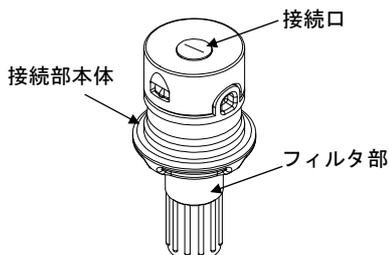
再使用禁止

【禁忌・禁止】
再使用禁止

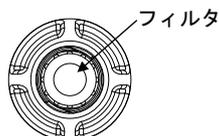
【形状・構造及び原理等】

〈構造図〉

1. 外観図



2. 底面図



〈仕様〉

項目	性能
耐圧性	50kPa

〈原理〉

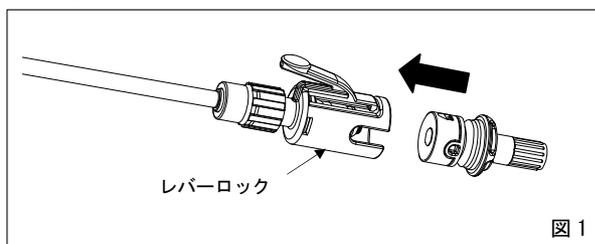
ネオシールドレバーロック(以下、レバーロックという。)に接続し、レバーロックの閉鎖式コネクタ部を開口させ、輸液セット等の内部の空気を本品のフィルタを介して排出する。本品のフィルタは気体透過性且つ液体不透過性を有するため、プライミング液は漏れない。本品をレバーロックから取り外すと、レバーロックの閉鎖式接続部は閉鎖する。

【使用目的又は効果】

輸液セット等に装着し、プライミング操作時に輸液セット等内部の空気を排出するために用いる機器である。

【使用方法等】

1. 包装から本品を取り出します。
2. 輸液セット等の下流側末端に接続したレバーロックに本品をまっすぐ押し込み接続します。接続できた場合はカチッと音がします。



3. 輸液セット等のクランプを開放し、自然落下でプライミングを行います。
4. 薬液が本品のフィルタ部まで達し点滴筒内の薬液の滴下が停止したのを確認したら輸液セット等のクランプを閉じます。

5. 輸液セット等のプライミング完了後、本品からレバーロックを取り外します。

〈組み合わせて使用する医療機器〉

本品は、ネオシールドレバーロック(届出番号 34B1X00001000088)に接続して使用します。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

1. 本品使用中は輸液ポンプを使用しないこと。[破損や液漏れが生じるおそれがある。]
2. 本品に指定の医療機器を接続している状態で横方向に過度な負荷を加えないこと。[各接続部が外れる又は本品が破損して液漏れが生じるおそれがある。]
3. 本品を鉗子等でたたかないこと、及び衝撃を与えないこと。[キャップ部等が破損するおそれがある。]
4. 本品のフィルタ部を過度な力で回さないこと。[接続部本体とフィルタ部が外れ、液漏れが生じるおそれがある。]
5. 輸液セット等のプライミングには生理食塩液等を使用し、Hazardous Drugs は使用しないこと。[揮発性ガスがフィルタから漏れるおそれがある。]

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

1. 接続部本体とフィルタ部との接合部には過度に引っ張る等の負荷をかけないこと。[フィルタ破損や液漏れが生じるおそれがある。]
2. 使用中は各接続部の緩み及び破損等について、定期的に確認すること。

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合
漏れ、外れ、破損

【保管方法及び有効期間等】

〈有効期間〉

3年 [自己認証(当社データ)による]
包装の使用期限欄を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社ジェイ・エム・エス

問い合わせ先
TEL 082-243-5806